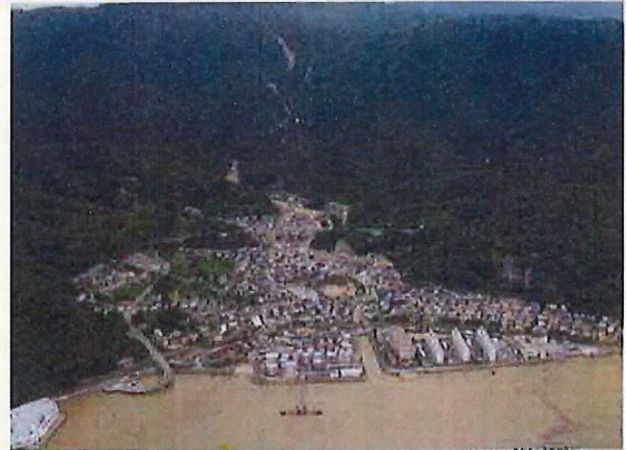


平成30年7月豪雨災害 (川角地区)

2019.12.11 現地視察資料



安芸郡能野町川角



安芸郡坂町小屋浦



東広島市河内町



竹原市港町6丁目



三原市木原6丁目

広島県

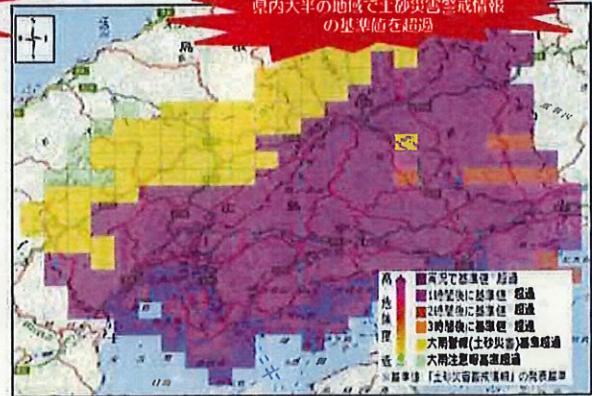
■気象概況

僅か6日間で最大月間降水量(7月)に匹敵する過去最大規模の豪雨

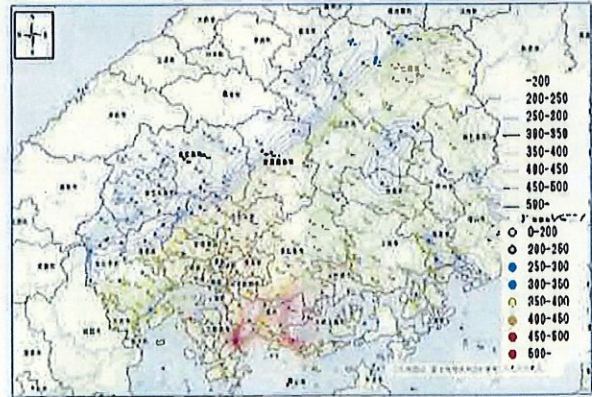
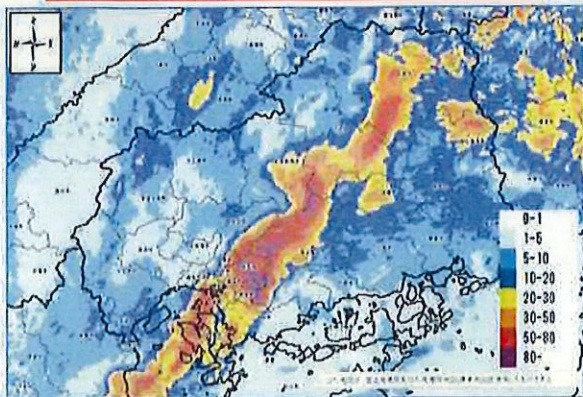
安芸区役所雨量観測局 (広島市安芸区)	累積雨量	478mm	7月3日0時~8日24時
	最大時間雨量	70mm	7月6日19時~6日20時
鞆園屋雨量観測局 (呉市)	累積雨量	654mm	7月3日0時~8日24時
	最大時間雨量	60mm	7月7日5時~7日6時
野呂川ダム雨量観測局 (呉市)	累積雨量	676mm	7月3日0時~8日24時
	最大時間雨量	63mm	7月6日21時~6日22時
高瀬町雨量観測局 (東広島市)	累積雨量	511mm	7月3日0時~8日24時
	最大時間雨量	48mm	7月7日5時~7日6時
本郷雨量観測局 (三原市)	累積雨量	490mm	7月3日0時~8日24時
	最大時間雨量	60mm	7月7日5時~7日6時

【参考】過去の7月の最大月間降水量
広島 645.5mm(1993年), 呉 594.0mm(2009年)

県内大半の地区で土砂災害警戒情報の基準値を超過



7月6日19時40分 大雨特別警報発令



■ 広島県の被災状況

死者・行方不明者100名超 過去50年で最大の人的被害

<人的被害> (R1.10.1)
※災害関連死亡含む

死亡	142 (33)
行方不明	5
合計	147 (33)



()は災害関連死亡者数

<避難状況>
(H30.7.7 6時時点)

避難所開設数	702
避難者数	17,379

<その他の被害状況>

住宅被害 (R1.6.5)	15,678戸
土砂災害	1,242箇所 (23市町)
浸水被害	破堤12河川 越水90河川

県全域にまたがるライフラインの被害

区分	最大時	現在
停電	約4万7千戸 (7月7日 8時時点)	解消 (7月13日)
断水	約22万戸 (各市町ピーク時)	解消 (8月10日)

<断水した市町>

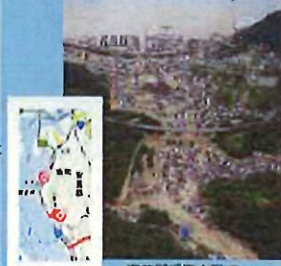


✓ 給水所に並ぶ住民の方々



孤立状態となった地区

3万2千人超 (9市町) が孤立状態に
(7月10日 17時時点)



道路・鉄道への被害による大動脈の寸断

線路敷が流失し寸断される鉄道



JR山陽本線 (河内~本郷駅間)

各地の通行止めで大渋滞



広島熊野道路

店頭から消えた商品



広島市内のスーパー

県内企業の操業不能続出

操業停止等約 147事業所
直営被害約 105事業所
(例: 土砂流入、浸水)
(8月10日12時時点: 広島県調査)
マツダ... 通勤・物流の滞りにより操業停止
7/12から休日を縮小して再開
7/23から生産量を抑えて復元の
交代制で再開
ゼンインフ... 弁当・惣菜の生産現場
が一時的に不能
一時、従属員の通勤困難により
生産を大幅に減少

■ 交通ネットワークの被災状況



土砂流入

山陽自動車道 (志和~本郷付近)



交通網の寸断
による大渋滞

上野原方面
矢野町交差点



生活物資
の枯渇

三市山陽自動車道



橋梁流出

JR芸備線
白土山~行徳駅間



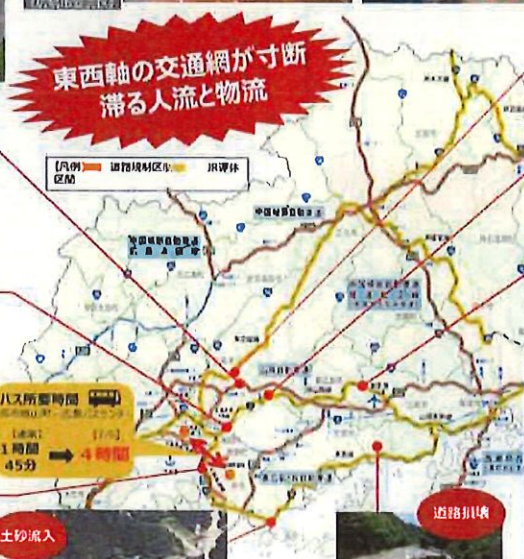
道路損壊

一般国道2号
(広島市安芸区中津津)



道路損壊

広島熊野道路 (坂町水)
一般国道31号
JR芸備線 坂~水尻駅間



東西軸の交通網が寸断
滞る人流と物流

【内例】道路規制区画: 浸水圏

土砂流入

道路損壊

鉄道敷
損壊

JR山陽線
八上42~行徳駅間

道路損壊
鉄道敷損壊

山陽自動車道

主要地方道
乳野川橋高水増強
(東広島市河内町)

JR山陽線
河内~本郷駅間

被災状況 (災害通行規制区画) H30.7.6 22:00時点

道路	被災状況	通行規制区画
高速道路	NEXCO 西日本 山陽自動車道: 県内全域 中国自動車道: 千代田IC/5以内 広島自動車道: 全線 山陽自動車道: 千代田IC/5以内以北	
一般道	山陽自動車道: 県内全線 広島自動車道: 全線 中国自動車道: 全線 尾道松江線: 県内全線 東広島・呉自動車道: 全線	
鉄道	JR西日本 山陽線: 河内~本郷駅間 山陽本線: 三原~海田市間 芸備線: 所見~広島駅間 尾道線: 尾山~所見, 所中~塩町駅間 (H30.7.6 14:45時点)	
高速バス	広島電軌バス 広島市バス 広島市電軌バス: 運行	

■ 土砂災害の発生状況

H30.9.7時点 最終報

土砂災害発生状況

土砂災害発生箇所数(→)

1,242 箇所

- 凡例
- 土石流 (609)
 - 地すべり (1)
 - 急傾斜 (632)

※発生した土石流は、発生場所から約100m以内の範囲に発生し、土砂災害発生箇所数は土石流発生箇所数と急傾斜発生箇所数の合計である。

土砂災害による人的被害

計 87 名



広島市安芸区矢野東2丁目外 [12名死亡]



坂町小瀬浦 [15名死亡]



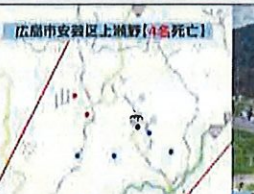
呉市天応西条外 [10名死亡]



広島市安佐北区口田南3丁目 [1名死亡]



広島市川島5丁目 [12名死亡]



広島市安芸区上瀬野 [4名死亡]



東広島市高島町下三水 [3名死亡]



広島市安佐北区口田南5丁目 [2名死亡]



三原市久保町 [2名死亡]



三原市大瀬町 [2名死亡]



三原市木原6丁目 [1名死亡]



広島市南区丹那町 [1名死亡]



三原市大瀬町 [2名死亡]



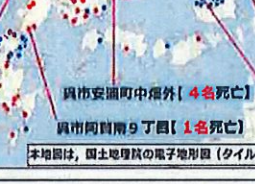
三原市木原6丁目 [1名死亡]



尾道市防地町外 [2名死亡]



呉市宮前新出町 [3名死亡]



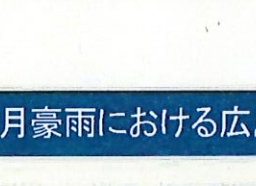
呉市宮前南9丁目 [1名死亡]



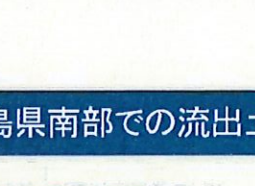
竹原市新住町 [2名死亡]



竹原市東野町 [1名死亡]



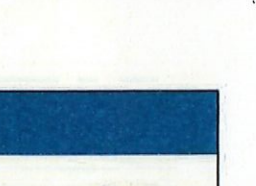
呉市倉戸町早瀬2丁目 [2名死亡]



広島市西条町馬木 [2名死亡]



竹原市東野町 [1名死亡]

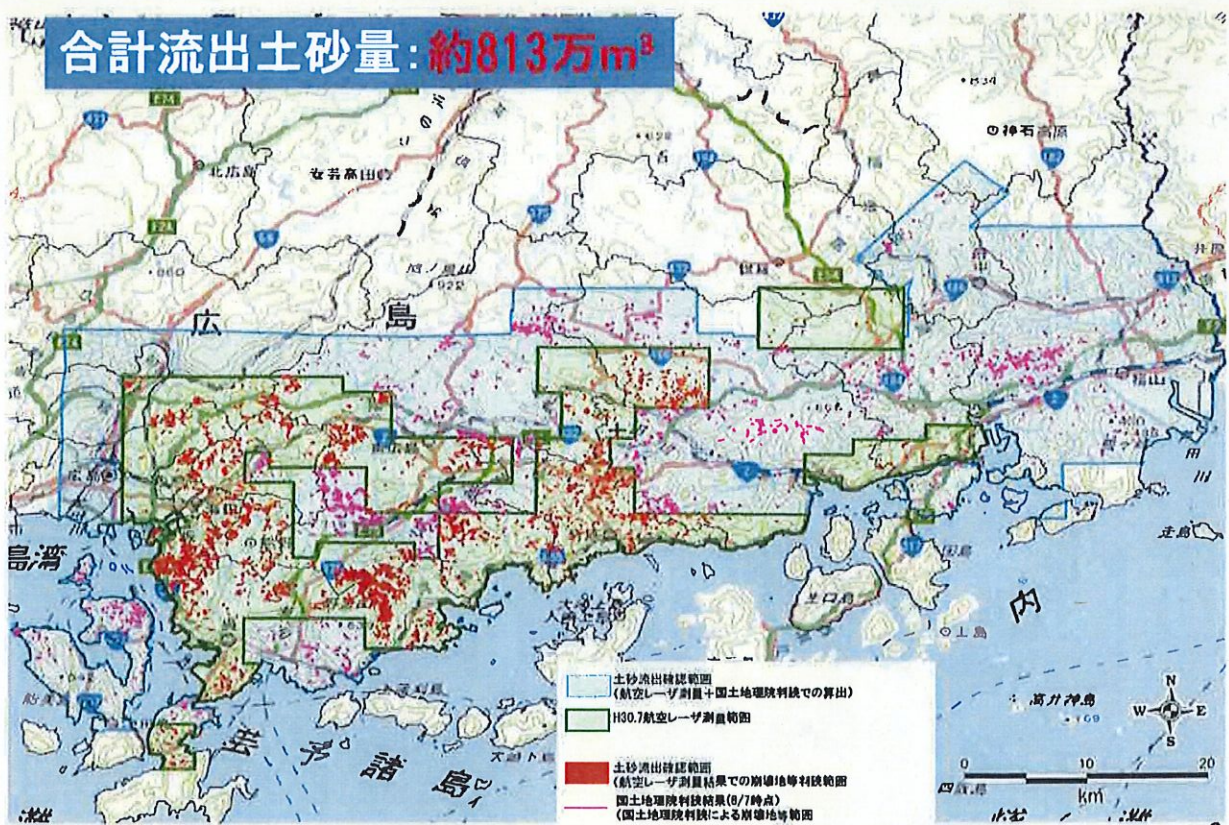


竹原市早瀬町5丁目 [1名死亡]

本地図は、国土地理院の電子地形図(タイル)に平成30年7月豪雨での土砂災害に関する被害箇所を過記して作成したものである。

■ 平成30年7月豪雨における広島県南部での流出土砂量(算定範囲)

合計流出土砂量: 約813万m³

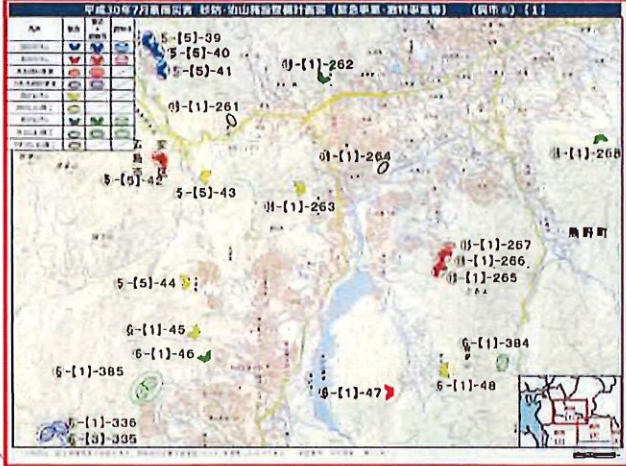
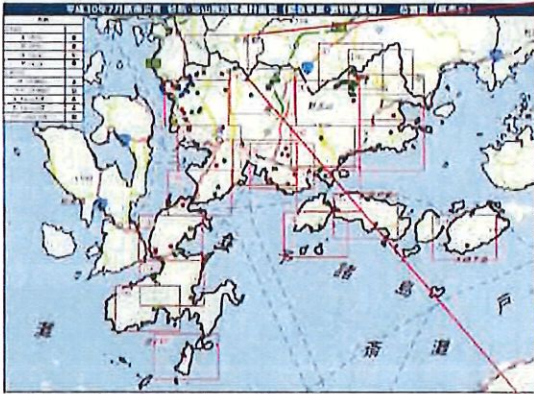


背景図: 国土地理院タイル(標準地図)

国土地理院判読結果: 国土地理院ウェブサイト (http://www.gsi.go.jp/BOUSAI/H30_taihuu7gou.html#6)

○採択済の緊急事業箇所数 合計111箇所（砂防85箇所，急傾斜26箇所）

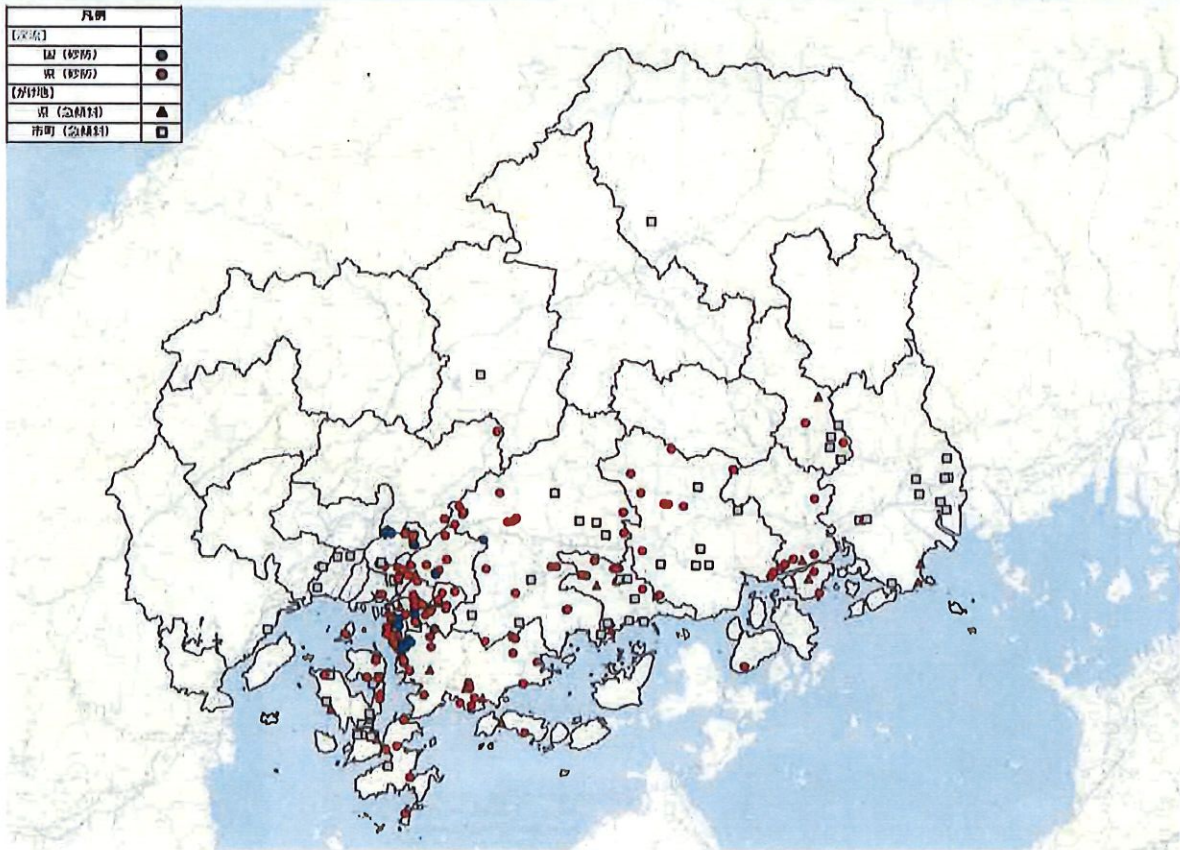
○今年度より採択された激特事業等箇所数 合計130箇所（砂防125箇所，急傾斜5箇所）



各事業主体で実施予定の事業を取りまとめ、【平成30年7月豪雨災害 砂防・治山施設整備計画（緊急事業・激特事業等）】として令和元年5月17日に公表。

種別	砂防関係事業内訳						砂防関係事業計		
	国土交通省		県		市町		緊急	激特等	総事業箇所数
	緊急	激特等	緊急	激特等	緊急	激特等			
溪流	20	26 (20)	85	125 (59)			105	151 (79)	177
がけ地			26	5 (5)	68	6 (6)	94	11 (11)	94
計	20	26 (20)	111	130 (64)	68	6 (6)	199	162 (90)	271

凡例	
【流域】	
県 (砂防)	●
市 (砂防)	●
【がけ地】	
市 (急傾斜)	▲
市町 (急傾斜)	□

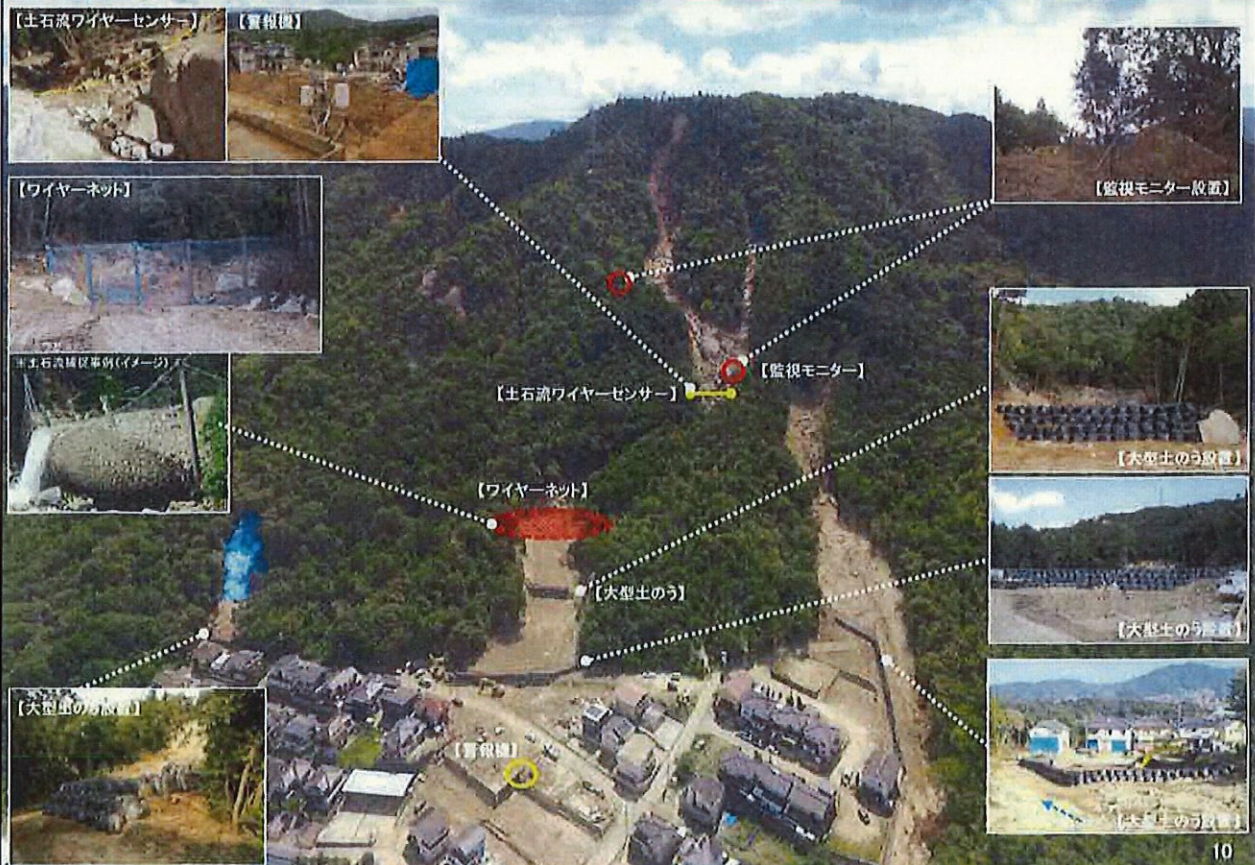


熊野町川角地区
 人的被害：死者12名
 住宅被害：全壊22戸
 半壊13戸

雨量状況
 観測所：焼山
 発生降雨総雨量：491mm
 最大時間雨量：57mm
 最大24時間雨量：324mm



H30.7.7撮影





【二河川支川21】災害関連緊急砂防事業の実施について

平成30年7月豪雨に伴い、熊野町川角において発生した土砂災害（土石流）に対して、広島県が緊急的に実施した砂防工事（コアストーン破碎作業）が完了しました。

位置図



航空写真



被災状況 (H30年7月)

工事実施状況



No12 破碎前



No12 破碎後 R1. 7. 3

工事概要
 工期: H30. 9. 26 ~ R1. 9. 30
 請負者: アイワ産業㈱
 転石破碎工 V=1, 044m3

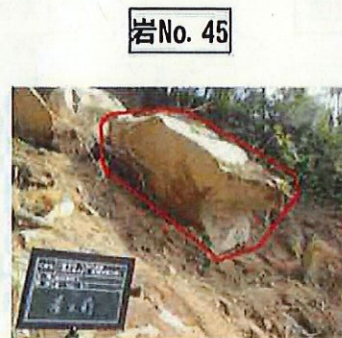
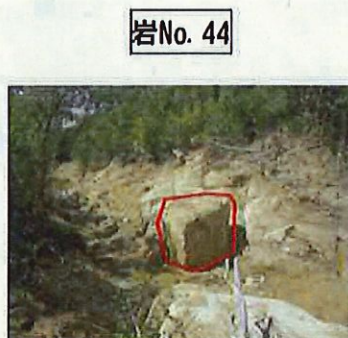
熊野町川角地区のコアストーンの破碎状況

平成30年7月豪雨により安芸郡熊野町川角で発生した土石流災害に対する災害関連緊急砂防工事



熊野町川角地区のコアストーンの破碎状況

平成30年7月豪雨により安芸郡熊野町川角で発生した土石流災害に対する災害関連緊急砂防工事



【二河川支川21川】災害関連緊急砂防事業 堰堤工事(本堤部)の完了について

平成30年7月豪雨に伴い、熊野町川角において発生した土砂災害(土石流)に対して、広島県が緊急的に実施している災害関連緊急砂防事業について、堰堤工事(本堤部)の施工が完了しました。(令和元年12月3日)引き続き、地域の安全確保のため、下流堰堤部の工事等を実施します。

位置図



二河川支川21

平面図



堰堤本体

【被害状況】

土砂災害発生日：平成30年7月6日
死者：12名
全壊：15戸
半壊：9戸
市道：約498m

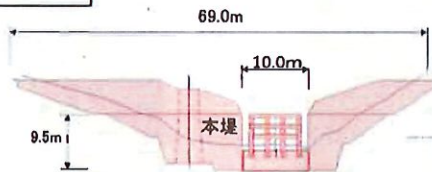
【事業概要】

保全対象：人家92戸
主な対策：砂防堰堤 1基
高さ9.5m、幅69m
採択額：約3.3億円

被災状況



堰堤一般図



設計：株式会社 荒谷建設コンサルタント
施工：(株)熊野技建
発注：西即建設事務所

工事完了(令和元年12月3日)



【二河川支川21隣】災害関連緊急砂防事業の実施について

平成30年7月豪雨に伴い、熊野町川角において発生した土砂災害(土石流)に対して、広島県が緊急的に砂防事業を実施しています。(令和元年11月末時点)

位置図



二河川支川21隣

平面図



被災状況(H30年7月)



【被害状況】

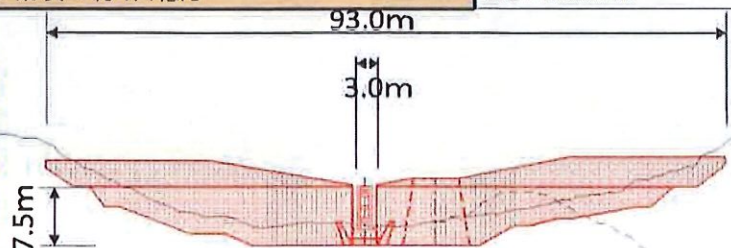
土砂災害発生日：平成30年7月6日
死者：4名
全壊：7戸
半壊：4戸
公共施設(市道)：L=約500m

【事業概要】

保全対象：人家64戸、町道
主な対策：堰堤工 1基(H=7.5m L=93.0m)
事業費：約4.4億円

設計：株式会社 荒谷建設コンサルタント
施工：株式会社 熊野技建
発注：西即建設事務所

工事施工状況(令和元年11月末撮影)



【川角5丁目19地区】災害関連緊急急傾斜地崩壊対策事業の完了について

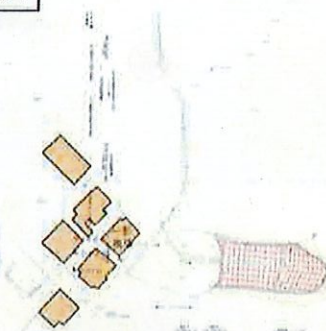
平成30年7月豪雨に伴い、安芸郡熊野町川角5丁目において発生した土砂災害（がけ崩れ）に対して、広島県が緊急的に実施した急傾斜地崩壊対策事業が完了しました（令和元年11月22日）。

位置図



川角5丁目19地区

平面図



斜面崩壊・被災状況（H30年7月）



工事完了（令和元年11月22日）

【被害状況】

土砂災害発生日：平成30年7月6日
一部損壊：1戸

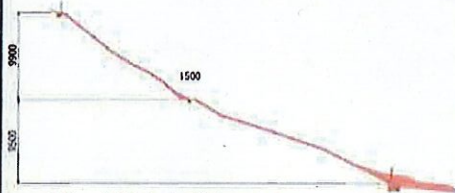
【事業概要】

保全対象：人家6戸
主な対策：法枠工 約600㎡
事業費：約45,000千円

工事着手前



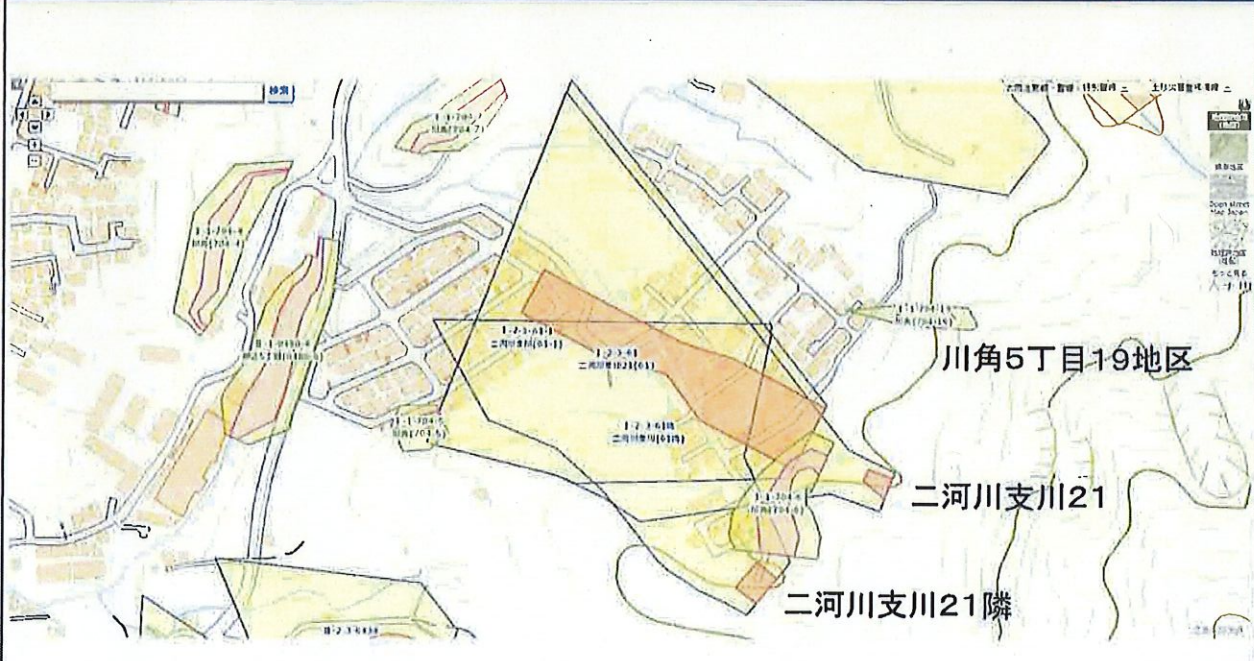
標準断面図



設計：株式会社 荒谷建設コンサルタント
施工：株式会社 熊野技建



【熊野町川角地区】土砂法の指定状況（令和元年5月23日時点）



二河川支川21



二河川支川21隣

